

令和元年（2019年）10月17日

附属博物館にて「国際周期表年2019特別展」開催

【本件のポイント】

- メンデレーエフの周期律発見150年を記念し、公益社団法人日本化学会国際周期表年実行委員会が企画した、全国12会場をまわる巡回展です。東北地方で開催されるのは山形大学附属博物館のみです。
- 豊富な周期表資料および日本人周期表作家たちの最新でユニークな周期表を展示します。周期表と元素の科学が楽しくなる体験装置もたくさんあります。
- オープニングイベントとして外部講師による講演会と、理学部サイエンスコミュニケータープログラム履修学生による実験教室と展示解説を行います。



札幌市青少年科学館（8/21～9/1）

【概要】

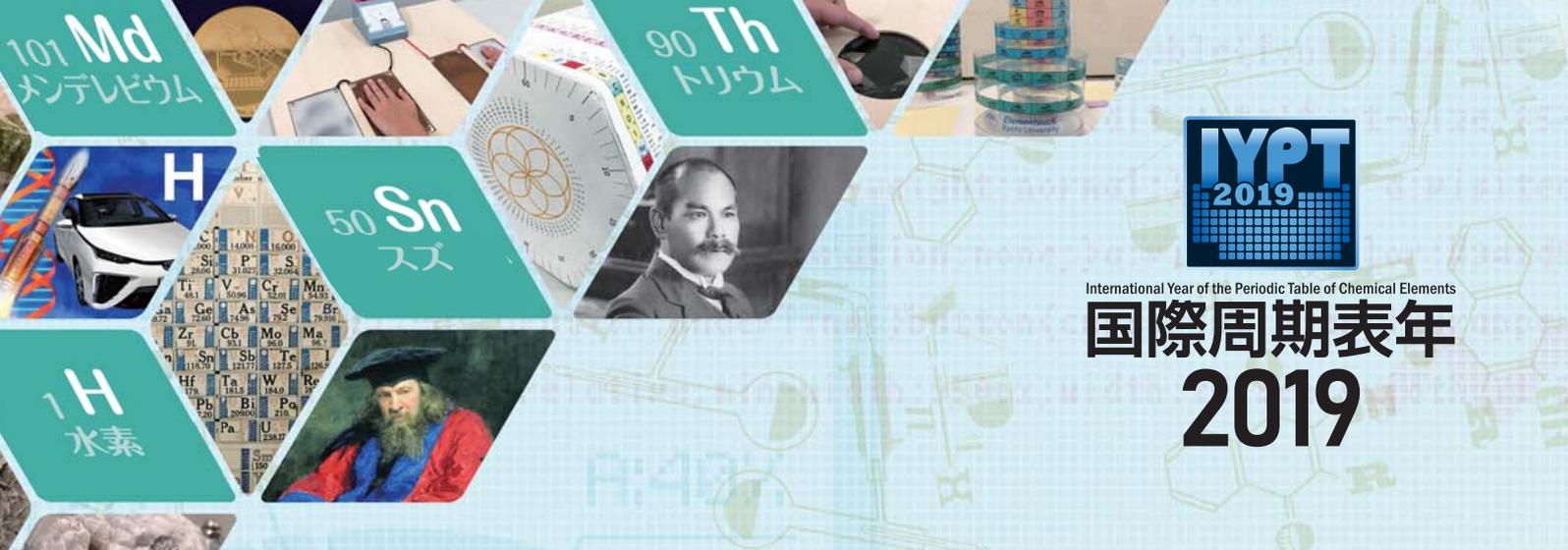
2019年はメンデレーエフの周期律発見から150年目にあたります。また、2016年には、113番目の元素ニホニウムを含む118番までの4元素名が確定し、周期表の第7周期までが完成しました。これらを記念して、ユネスコと国連が「国際周期表年2019(IYPT2019)」を制定し、現在世界中でさまざまな取り組みが繰り広げられています。その活動の一環として「国際周期表年2019特別展」は日本化学会 国際周期表年2019実行委員会によって企画されました。

- 会 期 2019年11月3日(日)～11月28日(木)
- 休 館 日 4日(祝・月)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、20日(水)
21日(木)、23日(土)、24日(日)
- 開館時間 9時30分～17時(11月3日(日)のみ11時～17時)
- 入 館 料 無料
- 会 場 山形大学附属博物館
- みどころ ①豊富な周期表資料を迫力あるA0フレームパネルでご紹介
②日本人研究者の発見、日本の科学技術がわかる！
③元素発見鉱物で先人の叡智を学ぶ！
④日本人周期表作家たちの最新でユニークな周期表を味わい尽くす！
⑤周期表と元素の科学が楽しくなる体験装置がいっぱい！

【11月3日(日) オープニングイベント】

- 10:30～11:30 学生による実験教室(会場: SCITAセンター 定員: 30名・先着順)
 - 13:30～15:00 外部講師による講演会(共催: 山形県 会場: 基盤教育1館 112番教室)
「一家に1枚周期表に込めた思い」玉尾皓平(豊田理化学研究所長)
「113番ニホニウムの発見」羽場宏光(理化学研究所)
 - 15:30～16:30 学生による展示解説(会場: 山形大学附属博物館)
- ※事前申し込み不要、すべて無料

お問い合わせ
学術研究院 教授 栗山恭直(化学)
TEL 023-628-4586 メール kuriyama@sci.kj.yamagata-u.ac.jp
学術研究院准教授 佐藤 琴(博物館学・附属博物館学芸研究員)
TEL 023-628-4930 メール hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



International Year of the Periodic Table of Chemical Elements

国際周期表年 2019

国際周期表年 2019特別展

The International Year of the Periodic Table 2019: Special Exhibition

会期 2019年11月3日(日) ▶ 2019年1月28日(木)

会場 山形大学附属博物館 〒990-8560山形県山形市小白川町1丁目4-12
TEL: 023-628-4930 FAX: 023-628-4668

観覧料 無料

開館時間 9:30~17:00

休館日: 2019年11月4日、9日、10日、16日、17日、20日、21日、23日、24日

企画・制作  公益社団法人日本化学会
国際周期表年実行委員会

後援 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会
山形県商工労働部

主催 山形大学SCITAセンター・山形大学附属博物館



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

In support of



International Year
of the Periodic Table
of Chemical Elements

I 53 Iodine	Y 39 Yttrium	Pt 78 Platinum	Ca 20 Calcium	K 19 Potassium
-------------------	--------------------	----------------------	---------------------	----------------------

画像提供:
東北大学史料館
理化学研究所仁科加速器科学研究センター



国際周期表年 2019特別展

The International Year of the Periodic Table 2019: Special Exhibition

オープニングイベント

11月3日 日

事前申し込み不要 すべて無料

10:30 ▶ 11:30 学生による実験教室

会場：SCITA センター 定員：30名（先着順）

13:30 ▶ 15:00 講演会 共催：山形県

玉尾皓平（豊田理化学研究所長）

「一家に1枚周期表に込めた思い」

羽場宏光（理化学研究所）

「113番ニホニウムの発見」

会場：基盤教育1号館112教室

15:30 ▶ 16:30 学生による展示解説

会場：山形大学附属博物館

お問い合わせ

山形大学附属博物館

電話 023-628-4930

メール hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

駐車場に限りがありますので、
公共交通機関をご利用ください